

AIを活用 薬局の在庫効率向上

(株)ユニケソフウトウェアリサーチはクラウドコンピュティング等の先進的な技術に取り組んでいる(株)ビッグツリーテクノロジ&コンサルティングと、AIを活用した保険薬局の在庫適正化ソリューションの実用化に向けたパートナーシップを深化することで合意した。8月4日に発表。

保険薬局は、医薬品の供給を担う医療機関として多くの種類の医薬品を備えている。そのため、保険薬局の薬剤師は処方箋を応需した際に、欠品を発生させぬよう発注して受入検品し、管理を行うという負担を抱えている。過剰在庫にならないよう適正な発注をする実務経験も求められている。

これらを軽減するAIソリューションを実用化することは、薬剤師の間接的業務時間を削減して服薬指導の時間に割くなど、薬剤師業務の「モノから人への転換」の加速につながる。

両社は2018年6月にクラウド等の技術において、戦略的パートナーシップ構築に合意しており、先進のICTで保険薬局の課題を解決するために協業を継続してきた。保険薬局における在庫適正化のAI活用の拡大のために、発注精度の向上を図り、実用化に向けたアプリ開発を進める。